

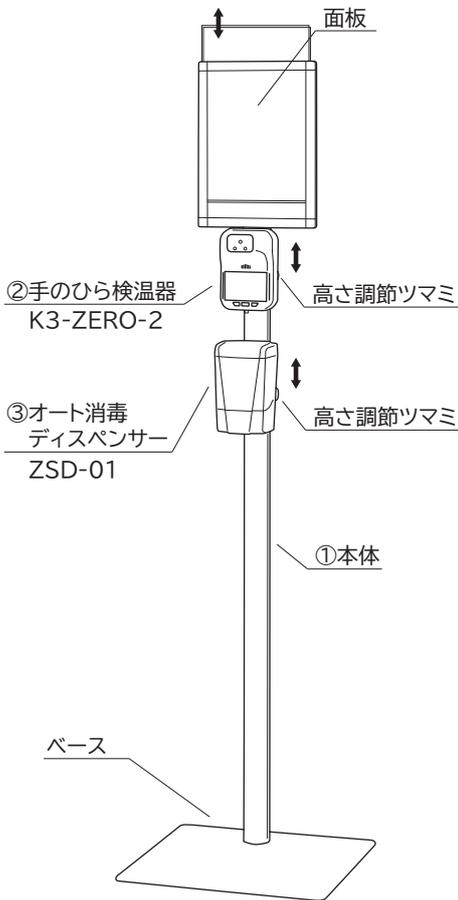
商品番号
TT-02F

■組立の前に必ずお読みください。

製品組立・取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。
人体および財産への危害や損害を未然に防ぐため、
本書をよくお読み頂き、内容をご理解された上で正しくご使用下さい。尚、本書は、ご使用の都度確認頂きたく必ず保管(最低10年間)しておいて下さい。

◎各部の名称



※ 各機器の使用方法は
⑩機器取扱説明書をご参照ください。

構成部品 (作業を始める前に構成部品の確認をお願いします。)

- ①本体×1 ②手のひら検温器×1 ③オート消毒ディスペンサー×1
④USBケーブル×1 ⑤USB電源×1 ⑥検温器固定ツマミ×1 ⑦脚ゴム×4
⑧保証書×2 ⑨取扱説明書(本紙)×1 ⑩機器取扱説明書×1

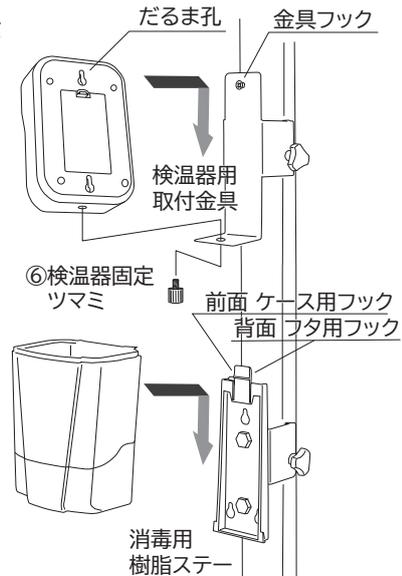
※消毒液は含まれません。別途ご用意ください。

◎検温機・消毒ディスペンサーのセット方法

上部「検温器用取付金具」には
②手のひら検温器 背面のだるま孔(上部)を
金具フックに掛けながら下にスライドし、
検温器底面のナット部に ⑥検温器固定ツマミで
固定します。

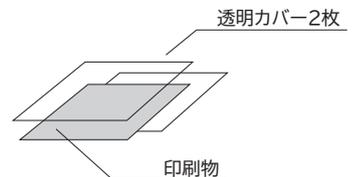
下部「消毒用取付金具」には
③オート消毒ディスペンサーをセットします。
消毒液を注ぐ前に、フタを外したケースの背面を
樹脂ステーの合わせスライドしセットします。

消毒液を補充してから、
フタの内側奥をフックに
合わせながら、手前に
被せてセット完了です。



◎印刷物のセット方法

透明カバーを上にもスライドして取り外し、
インクジェットプリンタ等で印刷したものを、
透明カバーにはさみこんでご使用ください。



消毒液による事故防止のため次のことを守ってください。

- ◎ 周りに子供がいないことを確認してから使用してください。
- ◎ 子供が使用する際は、必ず保護者・保育者と一緒にご使用してください。

ご注意とお願い

- この取扱説明書に記載されていない取り付けは、絶対に行わないで下さい。
- この商品の取り扱い内容につきまして、ご不明な点がございましたら、弊社までお問い合わせいただき、ご理解された上でご取り扱い下さい。
- 記載事項を守らなかった不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますのであらかじめご了承下さい。
- 歩行者にぶつかり怪我など事故が生じないよう配慮し設置してください。また子供が遊んで怪我をしないよう注意してください。
- 風の強い場所などは、転倒したり、移動したりして事故が起きないよう安全な場所に移動するかして防止してください。
- 本体は転倒防止のため、常に平らな場所でご使用ください。傾斜のある場合は、鉄板などを敷いて平らにするなど、配慮ください。

FIRST

株式会社 **ファースト**

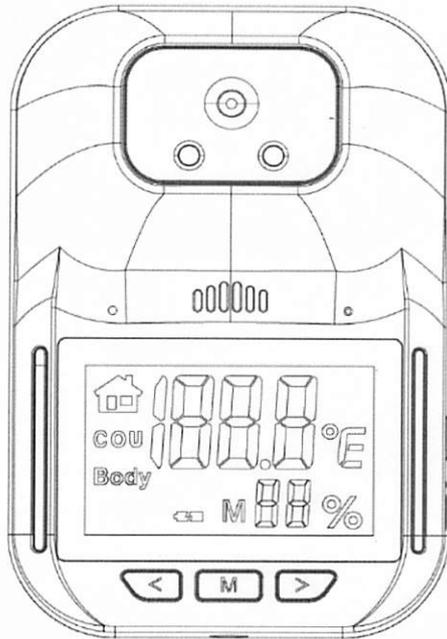
〒468-0015 名古屋市中白区原1丁目815番地
TEL 052-803-6131 FAX 052-802-7131
<https://www.first-sp.com> ☒support@first-sp.com

検
印

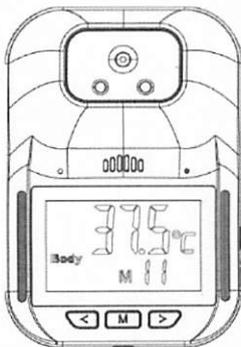
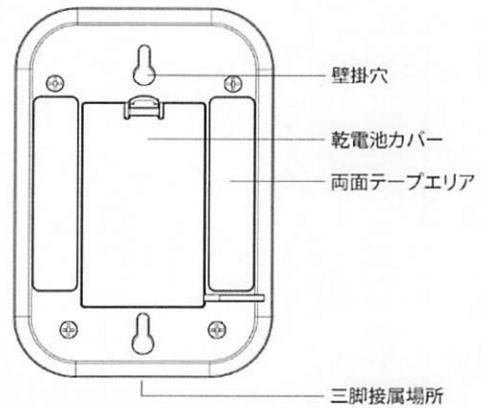
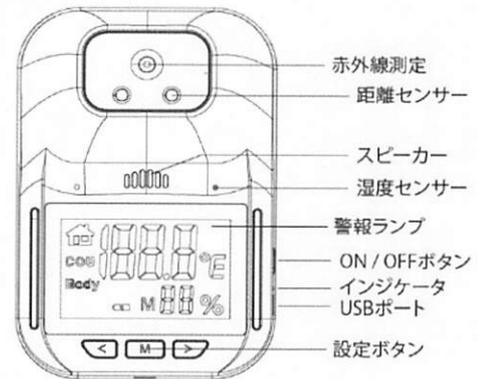
作成:2021.03.29

取扱説明書

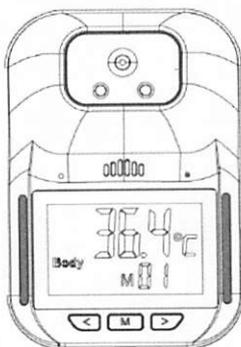
K3 ZERO 2



はじめに



異常温度:
両側が赤に点滅します。

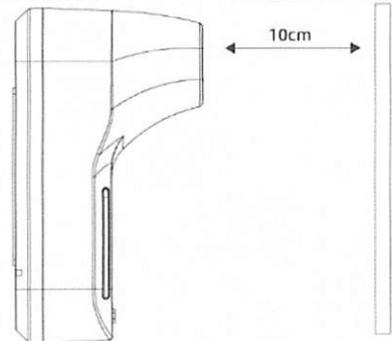


正常温度:
両側が緑に点滅します。

操作説明

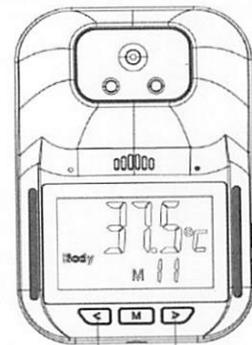
1、温度測定:

温度を測定するために、センサーから5~10 cm離してください。



2、履歴温度照会:

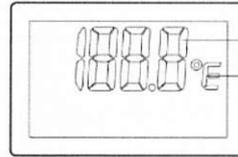
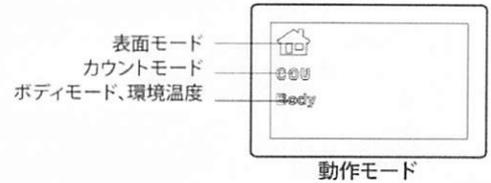
ボタンは履歴温度を確認Mボタンは現在の履歴温度を表します。履歴温度は最大32履歴残ります。



仕様

精度	+/-0.2°C (bodyモード時測定範囲32°C~42.0°C)
アラーム機能	異常には自動アラーム、約5秒間点滅+サウンドアラーム
測定距離	5~10cm自動測定
ディスプレイ	3.2インチLCDディスプレイ
伝送インターフェース	マイクロUSB
適用電源	単三乾電池 (外部電源と内部電源は自動切り替え可能)
取り付け方	三脚接属、壁掛け、両面テープ
環境温度	10°C-40°C (15°C-35°Cおすすめ)
測定範囲	0~50°C
反応時間	0.5秒
待機	非稼働時間中の30秒の自動スタンバイ
入力	DC 5V 1A
重量	266g
外形寸法	104mm*80*155mm
カウント範囲	0~1999

ディスプレイ説明



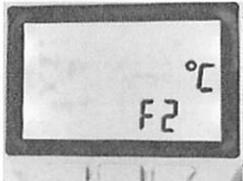
測定結果：
温度状態またはカウント状態。
温度単位：
摂氏または華氏。



設定項目、履歴、湿度表示：
M**は履歴レコード番号を示します。
F*は設定項目番号を示します。
**%は環境湿度を示します。



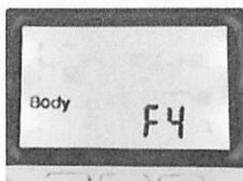
3、言語設定
13ヶ国の言語を選択できます。



4、温度単位設定
設定ボタンF2にし、左右ボタンを押して
摂氏と華氏を切り替えます。
基本°C (摂氏) になります。



5、音量設定
Vo0~Vo5内にて音量調整が出来ます。
(Vo (ボリューム))



6、モード設定
設定モードF4迄移行し、左右ボタンを押して
動作モードを切り替えます。
基本はBodyモードです。
☺：色々な物体の表面温度を計測します
COU：物体の数量を数えます。



7、警報温度設定
設定ボタンをF5迄移行し、アラーム設定状態
となります。左右ボタンを押して36.0~
38.0の間で任意に警報温度を切り替えること
ができます。
注意：ボディーモードのみ有効です。

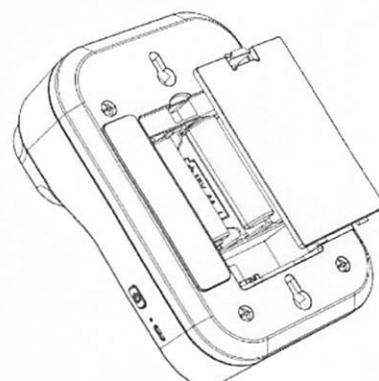


8、バックライト設定
設定ボタンをF6迄移行し、バックライト
設定状態になります。
左右のボタンを押して設定します。
ON：点灯します OFF：消灯します

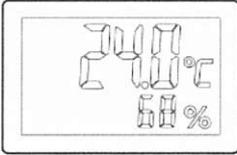


9、出力信号設定
こちらの機能はご利用いただけません。

10、乾電池の交換
商品の背面にあります蓋を外して頂き、単三乾電池3本を極性に合わせ
て交換して下さい。

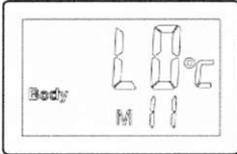


状態の説明

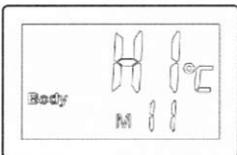


バックライトが消灯し、周囲の温度と湿度が表示されます

- ◇ ・本製品で測定されるものは体表温であり、一般的な体温計で計測される体温とは異なります。又、計測によりウィルスの感染を判断するものではありません。
- ・本製品によるスクリーニングで発熱の疑いが出た場合、体温計での再検温を推奨致します。
- ・発熱が確認された場合別途、医師の判断を仰いでください。
- ・本製品は、薬事認証を取得した医療機器ではありません。
- ・本製品を用いた診断などの医療行為にはご利用頂けません。



「Lo」:
32℃以下の温度



「Hi」:
42℃以上の超高温

- 6、本体の取付の微調整を行い、本体に電源及電源線を接続し電源スイッチを入れます。本体の電源スイッチは向かって右側にあります。電源は、初回背面に内蔵しております単三乾電池がありますので、電源コードが無くても電源が入ります。電源コードも併用して御使用頂けます。

- 7、ディスペンサー使用方法について
ディスペンサーの電源スイッチは向かって左側の下側にあります。スイッチ式になっており、スイッチの真ん中が電源切になり、1個の△マークは一回の吐出、△△マークは2回の吐出になります



電源スイッチ



ディスペンサーの下側に手をかざしますと、液体が吐出されます。

- ★ 赤いランプが点滅、若しくは点灯し、作動しない場合は、ある程度の時間待って頂き点灯の赤いランプが消えたら再度手をかざしてみてください。又、電源を切り再起動して頂く事で、正常に戻ることもあります。

- 8、ディスペンサーの電池交換の仕方

右側の写真の様にディスペンサーの裏側を見て頂き、電池カバーを左右で挟み込みながら本体から外します。電池のプラス・マイナスを見ながら交換して下さい。

挟みこむと外れます



- 9、K3 ZERO 2をご使用されています本体の電池交換の仕方



K3 ZERO2（メイン本体）の背面に蓋がありますので、蓋を外して頂き交換して頂きます。